

## 9 月



## 9月のカレンダー



- 1日 防災の日  
関東大震災の日  
二百十日
- 9日 救急の日
- 21日 敬老の日
- 22日 国民の休日
- 23日 秋分の日
- 27日 中秋の名月



お盆明けとともに、朝の空気に秋の気配が漂いはじめましたが、まだ日中は残暑あり。台風の接近や桜島の噴火警戒、唯一再稼動した川内原発の不具合など災害への危惧は続きます。敬老の日を含むシルバーウィーク、世界最高齢は116歳の女性で、男性の世界最高齢は112歳の日本人だそうです。戦争を経験し幾多の災害を乗り越えて100年を超える歳月を生きた人達は尊敬に値するし、また病気などで平均寿命を全うできずに人生を終えた人たちにもそれぞれの歴史はあります。命はいつか尽きるものですが、昨今、小中高生などの若い命がいじめや事件などに巻き込まれるニュースを見聞きすると、“ある日突然”は悔しく虚しい思いを否認しません。

発売されている  
主な経皮吸収型製剤

薬品名	薬効	切っていい
ミニトロテープ	狭心症	○
ニトロダームTTS	狭心症	×
ブランドルテープ	狭心症 心筋梗塞	○
ホクナリンテープ	気管支喘息	○
リバスタッチ	認知症	○
ノルスバンテープ	慢性疼痛	×
デュロテップパッチ	癌性疼痛 麻薬	×
ネオキシテープ	加活動膀胱	×
ピソノテープ	高血圧	○
ニコチネルTTS	禁煙補助	×

## 診察室から

貼付剤と  
テープ剤（経皮吸収型製剤）

最近、内服薬や注射薬に加えて各種の『経皮吸収型製剤』が医薬品として用いられるようになった。皮膚などに使う医薬品は固形剤・軟膏・クリーム剤・スプレー剤・ゲル剤・貼付剤などがあり、使用した局所に作用する医薬品である。『経皮吸収型製剤』は「皮膚に適用したとき有効成分が皮膚を通して全身循環血流に送達すべく設計された製剤」と定義された医薬品であり、全身に作用する。局所作用型の貼付剤には、使われる基材の特性からテープ剤（水を含まない脂溶性の基材）とパップ剤（水を含む基材）に分けられる。布またはプラスチック製フィルムなどに有効成分の薬と基材または添加物からなる混合物を延ばしたもので膏体・支持体・剥離紙の3層で、皮膚から組織中に浸透することで貼った部位に効果をあらわす。全身作用型のテープ剤は、貼付剤より複雑な構造を持ち、支持体・薬物層・粘着剤・放出制御膜・剥離紙で構成され、薬の放出がコントロールされている。薬物層が膏体の場合は半分に切っても薬が流れ出ることはないが、液体またはゲル状の薬が薬物層に含まれていると、放出制御膜に傷がつき薬が流れ出るので切って使うことはできない。貼り薬が処方されたら貼る部位や切って使ってもいいかなど薬剤師に確認しましょう。

—ミニ知識—

## 今月の栄養教室

テーマ：「脂質異常症と食事について」  
日時：9月28日（月）  
11:40～  
場所：1階食堂

どなたでもご参加ください。

## 9月1日はキウイの日

夏の暑さで疲れがたまっている体や弱った肌を癒やす「キウイフルーツ」、9と1の語呂合わせから9月1日を「キウイの日」に制定しました。キウイは、身体が酸化(さびる)するのを防ぐビタミンCとビタミンEが豊富です。それらを同時に摂取することで、抗酸化の相乗効果が得られます。つまり、キウイは、身体を若々しく保つための理想的な果物と言えるでしょう。又、食物繊維も豊富に含まれており、生の果物の中ではNo.1です。手に持ったときに弾力を感じられたら、そろそろ食べごろです。キウイで夏の疲れを回復しましょう。



管理栄養士 畑山

♥ 患者様の欄ももうけたいと思います。  
患者様からのご意見・ご投稿をお待ちしています。 ♥